

近畿地区における2024年ジムカーナシリーズのクラス区分を下記内容により開催することで、シリーズを構成するオーガナイザーの同意を得ましたので報告いたします。

【地方選手権クラス区分】

チャンピオンシリーズ (CP)				
クラス	駆動方式	排気量、改造範囲	適応タイヤ	主な車種
1 2PD	フリー	P・PN・AE・B車両	ラジアルタイヤ※1	2ペダル (M/T以外) 車全般
2 BR1	フリー	1582cc以下のB車両 ※3		軽ターボ車・1.5Lコンパクトカー
3 BR2	前輪駆動	B車両 ※3		シビック・インテグラ
4 BR3	後輪駆動			RX7・MR2・NSX・S2000
5 BR4	4輪駆動			ランサー・インプレッサ・GRヤリス
6 L	フリー	B・SC車両	Sタイヤ※2	全般
7 PN1	FF・FR	1600cc以下のPN車両 ※3	ラジアルタイヤ※1	ロードスター
8 PN2	FF・FR	1600ccを超えるPN車両 ※3		スウィフト・スパイダー-124・86・BRZ (ZN8/ZD8)
9 PN3	FR	1600cc以上2000cc以下のPN車両のうち JAF公認/登録年が2012年1月1日以降の車両 ※3		86・BRZ (ZN6/ZC6) ・ロードスター-RF
10 PN4	フリー	PN1・2・3に該当しないPN車両 ※3		ランサー・インプレッサ・GRヤリス
11 SBK	フリー	1582cc以下のB・SC車両 ※3	Sタイヤ※2	軽ターボ車・1.5Lコンパクトカー
12 BC1	前輪駆動	B・S C車両		ミラージュ・シビック・CRX・インテグラ・スウィフト
13 BC2	後輪駆動			MR2・RX7・NSX
14 BC3	4輪駆動			ランサー・インプレッサ・GRヤリス
チャンピオンシリーズ併設クラス チャレンジクラス				
クラス	駆動方式	排気量、改造範囲	適応タイヤ	備考
チャレンジ	フリー	B車両	Sタイヤ可	ミドルシリーズの参加者を対象としたもので、本来チャンピオンシリーズに出場する方のこのクラスへの参加は認められない

ミドルシリーズ (MD)				
クラス	駆動方式	排気量、改造範囲	適応タイヤ	主な車種
1 2PD	フリー	P・PN・AE・B車両	ラジアルタイヤ※1	2ペダル (M/T以外) 車全般
2 BR1	フリー	1500cc以下のB車両		軽自動車・1.5Lコンパクトカー
3 BR2	前輪駆動	B車両		ミラージュ・シビック インテグラ
4 BR3	後輪駆動			RX7・MR2・S2000
5 BR4	4輪駆動			ランサー・インプレッサ
6 PN2	FF, FR	PN車両 ※3	ラジアルタイヤ※1	スウィフト、ロードスター、86、BRZ
7 PN4	フリー	PN車両 ※3		ランサー・インプレッサ・GRヤリス
ミドルシリーズ併設クラス				
クラス	駆動方式	排気量、改造範囲	適応タイヤ	備考
RT	フリー	排気量区分なしのB車両 ラジアルタイヤのみ	ラジアルタイヤ※1	ライセンス不所持者限定
EXP	フリー	B・SC車両	元のクラスに基づく	参加制限なし 参加台数に応じて賞金授与
ミドルシリーズ併設クラス 特設クラス				
特設	特別規則書で指定	特設クラス設置要項により設定		

両シリーズで(※1)に該当するクラスで 使用可能な主なタイヤ	使用	DL : β11、Z3・BS : RE71RS、RE004/YH : A052、AD08&09・TOYO : R1R シパタイヤ : (※TW200以上) 等
CPシリーズで(※2)に該当するクラスで 使用可能な主なタイヤ	使用	DIREZZA 03G/β10、POTENZA RE11S/12D、ADVAN A050/A08B、PROXES R888R/DRIFT等

※3 : 2025年を目途に廃止・統合を検討

- ・同一車両による重複参加(ダブルエントリー)はチャンピオンシリーズ:2名まで・ミドルシリーズ3名まで認められる
重複参加の後走に許可される作業制限は同一クラス内に限る。他クラスとの重複参加は、この限りではない。
- ・使用可能タイヤは基本的に、当該年度の全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則第2条2(2-1以外)規定に準ずる。
- ・保安基準許容範囲を超える車体寸法の変更をした場合、自動車検査証の記載を変更し必要な書類を持って、いつでも
証明できるようにすること。なお、構造等変更検査を実施した場合も同様とする。
- ・(※1)に記載しているBR各クラスと2PDクラス・PN各クラス・併設RTクラスは下表に記載するタイヤの使用を禁止する

タイヤメーカー	ブランド	使用が禁止されるタイヤ
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	MOTOR SPORT (ON ROAD・DIRT&RALLY・RACING・VINTAGE) タイヤ およびSPORTタイヤ銘柄のうち、β02・β10) ※ダンロップモーターススポーツタイヤ参照 https://mos.dunlop.co.jp/tyre
(株)ブリヂストン	POTENZA	POTENZA RE-に続き、数字と特定の記号(S、D)の組合せで製品名が構成されているタイヤ (例:RE-11S・12D)
TOYO TIRE(株)	PROXES	製品名にR888を含むタイヤ(例:R888・R888DRIFT)
横浜ゴム(株)	ADVAN	A048/A050/A08B
NANKANG RUBBER TIRE	Sportnex	CR-S ※TW=200表記ですがSタイヤ相当以上のグリップと判断
上記以外のメーカー (海外含む)		ラリータイヤ、レース専用タイヤ、セミレーシング(通称S)タイヤ、縦溝のみのタイヤ、86/BRZレース等対応の カタログ上で1サイズのみタイヤ(β05・06・09D等)は使用不可。 タイヤサイドにUTQG(TREAD WEAR)200以上の数字の記載があり、競技当日の車検で確認出来れば使用可とする。 上記に当てはまらない新製品・明らかに表記よりグリップ・摩耗が激しいタイヤに関しては判断基準に従い シーズン途中であっても猶予期間を持たずに使用を禁止する場合があります。 ※補足:海外メーカー含め新作タイヤは続々と出てきますので全ての銘柄を記載出来ないの以上記判断となります。